

すとおりは、自主製品の製造・販売やリサイクルセンターを運営する就労継続支援B型と、依存症からの回復プログラムなどを学ぶ生活訓練からなる、多機能型の依存症回復施設です。アルコールや薬物、ギャンブルなどをやめる意志のある仲間が、社会復帰に向けて訓練しています。

今号では「宿泊研修」のご報告をさせていただきます。

1【宿泊研修】

Sさん

何度も収容施設にお世話になっていた身としては、仲間と何処かへ一泊で出かけることなどあり得ませんでした。

今回、「すとおりの」で宿泊研修の話が出たときは余り乗り気ではありませんでした。

何故なら集団でワイワイやるのが苦手な男でしたから。

でも、スタッフや仲間から「一緒に行こうよ」って何度も誘われ重い腰を上げて参加しました。

しかし、参加してみればそれはそれで意外に楽しめました。

長野県は私の出生地ですが、母が実家に帰って出産しただけでその後は実家も他の地に移り、訪れることもありませんでした。

この度、宿泊研修として長野県が選ばれ、多くの訪れた場所は私にとっては産まれて初めての所で、特に善光寺の荘厳な佇まいには心を奪われてしまいました。

一泊二日という短い時間の宿泊研修でしたが、多くの思い出を残せた旅でした。



Iさん

・善光寺で唐辛子を買いたいと思っていたので、真っ先に買いました。

・善光寺のお戒壇巡りでは、真っ暗闇の廊下が怖くて、仲間につかまりながら歩いて行きました。

・昼ごはんを出たイナゴは食べられませんでした。

・温泉につかり、身体の疲れがとれたような気がします。

・食事は、どこで食べてもおいしくいただきました。

・一泊二日の旅でしたが、行きはわくわくしながらバスに乗り、帰りは「もう終わっちゃうのか」という思いで帰ってきました。

Yさん

年に一度楽しみにしていた、長野県への一泊二日の宿泊研修。一日目、善光寺の壮大な木造建築に圧倒されました。その中でお戒壇巡りでは「極楽の錠前」を見付けることができました。中は暗くて歩くのが怖かったです。

松代象山地下壕では、見学時間が過ぎていましたが、ガイドさんが快く迎えて案内してくれました。現場で削岩機の棒が岩に入った跡など、トンネルが同一方向ではなく、穴が掘られたのにはとても感動しました。

戸倉上山田温泉千曲館で、さっそく温泉に入りました。心身ともに癒されました。また食事とてもおいしかったです。食事後のミーティングも良かったです。

2日目は無言館へ行きました。画学生が描いた絵にとても感銘しました。また、手紙も心が打たれました。上田城はあまり時間がなくて残念でした。道の駅では仲間にリンゴをおみやげに買いました。とても楽しい研修旅行でした。



Fさん

10月4日と5日の宿泊研修で長野に行ってきました。僕は宿泊研修に参加するのは今回が初めてだったので、行く前に色々不安になったりしていたのですが、行ってみたら問題無く、楽しく過ごすことができました。

特に夜寝る時、いつもなら旅行に行くとき眠れないことが多いのですが、今回は眠るのに時間はかかったもののしっかり眠ることができました。そして、これまでは旅行から帰ってきてからも神経の使いすぎで夜眠れなくなり、昼夜逆転してしまうことがほとんどでしたが、この宿泊研修から帰ってからはほどほどの疲労感でグッスリ眠ることができました。

また、今回は実行委員として参加したのですが、今後の課題など見えてきた部分もあるので次に実行委員をやる時などに活かせたらいいなと思います。次回も是非参加したいと思います。



Nさん

今回、二日の宿泊研修に参加したのですが、そこで印象に残ったことを書き記します。

当日は9時前にすとおりを出発して、12時半ごろに善光寺に着きました。善光寺は以前に訪れたことがあるのですが、本堂は千七百年前に建立された特徴的な屋根を持つ大きな木造建築物で、そこへ行くまでの仲見世通りがとても華やかでたくさんのお店があり、眺めているだけでも楽しかったことを思い出します。

次に松代象山地下壕を訪れたのですが、ここが個人的には一番印象に残りました。第二次世界大戦の末期に、本土決戦の最後の拠点として建設されたものなのですが、七千人の朝鮮人が危険な作業を強いられたそうです。連行されて過酷すぎる作業を強いられた朝鮮人の事を思うと非常に心が痛みましたが、同時にこんなところに大本営を移してまで、戦争を継続しようとした軍部の狂気にも呆れました。

次に印象的だったのは無言館です。ここは第二次世界大戦で戦没した画学生の作品が展示されているのですが、絵を描く事が好きな画学生まで徴用し、命を奪った前回の大战のようなことを二度と繰り返してはいけないと強く思いました。

宿泊した戸倉上山田温泉千曲館では食事がとても美味しかったことも印象に残っています。

普段は、あまり話をする機会のなかったメンバーの方とも、ゆっくりと話す機会を持って、とても有意義な時間を過ごせました。





Kさん

今回、宿泊研修の実行委員をやらせて頂いて良かった事は、長野の歴史を自分で調べる事が出来たことです。自分で調べる事で責任感も沸きました。僕は、善光寺を担当したのですが、スケールの大きさにビックリして、一生に一度来ることが出来て良かったですし、知識として自分の為にもなった事がうれしかったです。

そして、現地に行った際も他のメンバーに説明するのも、楽しかった思い出の一つになっています。

他にも松代象山や無言館など、第二次世界大戦の悲惨な歴史を感じる事が出来て、少し恐ろしくも感じ、落ち込んでしまいそうになりました。

それから旅館は想像していた以上に綺麗で心もワクワクして、露天風呂も最初は個人的な都合により入れない予定でしたが、急遽入れる事となり大変感謝しております。有難うございました。それから料理も美味しくて大変満足しております。

良い思い出が出来ました。また来年も楽しみにしております。



Yさん

長野県は何回も訪れた場所ですが、上田城や無言館は初めてでした。でも、2回目となる善光寺が一番印象に残っています。大きなお寺を参拝すると、京都や奈良を彷彿し、荘厳なたたずまいには圧倒されてしまいます。それとともに、何故か心が落ち着くのを感じました。

善光寺でお戒壇巡りというスポットがあるのですが、地下回廊と思われる通路でとにかく暗闇。壁伝いに行かないと一歩も前に進めず、怖いのが大の苦手な私は、足をガクガクさせながら出口に向かいました。

一泊二日の宿泊研修。旅館での食事や途中で立ち寄った蕎麦屋さんでの食事も美味しくいただき、楽しい研修でした。

Sさん

今年も宿泊研修に行ってきました。今年も宿泊研修実行委員の一人として参加できて、最初のしおり作りから始まって、バスでの点呼確認など、良い経験になりました。

研修では、一番印象に残ったのは、善光寺のお戒壇巡りです。その後に行った松代象山地下壕も、当時のまま残っていて興味深いものがありました。二日目の無言館、上田城も見どころがありました。後は時間があればもう少し見どころがあったのかなと思いました。

もう一つの楽しみは、食事がおいしかったことです。旅館の料理から、二日目の蕎麦など、印象に残っています。

今回の宿泊研修を通して、テーマの長野の歴史も十分感じられましたし、アルコールのない生活も、楽しみがありました。来年はもう少し時間の余裕を持って見学できればなあと感じました。いずれにせよ、今年も素晴らしい宿泊研修に参加できて良かったです。ありがとうございました。

Iさん

私は5年間すとおりに通所させてもらっていますが、過去4年間一度も宿泊研修に参加できませんでした。それはなぜかというと、過去4回とも病院の診察と重なってしまい、行けなかったのです。今回の宿泊研修が初めてなのです。

私にとって今回の宿泊研修というものは、大変有意義なものになりました。すとおりい仲間との一泊は分かち合いの場でもあり、善光寺という場所も初めてだったからです。

すとおりい仲間が何を考え、どういう性格なのかということが、ほんの少しですが分かった気がして、大変有意義なものになって、行った甲斐がありました。



はさん

先日の宿泊研修で訪れた長野の名刹について、その感想と印象を訪問順に述べます。

まず訪れたのは善光寺で、ここでは、日本の歴史と宗教に触れる機会が得られ、文化に対する理解が深まります。この寺の歴史とその建築の壮大さに感銘を受けました。

その次に訪れたのは松代象山地下壕で、第二次世界大戦末期の説明をガイドから受け、その悲惨さを学びました。特に朝鮮徴用工の下りは歴史の証言であり、戦争の悲劇と人権侵害を目の当たりにした瞬間でした。このことは、歴史の過ちを学び将来の平和を築くための大切な経験でした。

三番目に訪れたのは無言館で、ここでも第二次世界大戦のことを扱っており、この戦争において時代の波に飲まれた画学生の無念さと切なさ心打たれ、平和の重要性を再認識させられました。

最後に訪れたのは上田城址で、日本の戦国時代に触れ、城址の美しさとの城の戦略的価値が印象に残りました。

この研修旅行で得た成果は、歴史や文化に対する深い理解と尊重、過去の過ちから学び、将来に向けて平和を作る使命感でした。

またすとおりいの仲間と共有した時間を通じて、より強い結束も養われました。この経験は、私自身の成長と、またすとおりいにおいてもより貢献的で理解のある個人としての成長に繋がるものと確信しています。



2【メンバー状況(令和5年9月現在)】

- ・生活訓練 2人 ・就労継続支援B型 13人
- <男女構成>
- ・男性 13人 ・女性 2人
- <年代>
- ・20代0人 ・30代2人 ・40代1人 ・50代8人 ・60代以上4人
- <アディクション>
- ・アルコール 9人 ・薬物 4人 ・ギャンブル 4人 (重複あり)

- ・就労した者 2人(令和4年10月より)

3【編集後記】

春を告げる木々も、梅から沈丁花へと移りいい香りを放っています。近所のこぶしは、夏の猛暑で木々の葉を落としてしまい、花芽がつくか心配していましたが、しっかり花が咲いています。まもなく、桜も咲き始めます。桜新町の商店街は八重桜です。4月に入ると咲き始め商店街はピンクに染まります。4/14は桜新町の桜祭りです。

今号は、宿泊研修について全員が原稿を寄せてくれました。見学を通して、一人一人いろいろなことを感じ取ったようです。「素面で集団で行動する」といういい体験ができたようです。

今年度もいろいろなことがありながら無事に過ごすことができました。これも皆様のご協力、ご支援をいただいたおかげです。来年度もさらなるご協力、ご支援をよろしくお願いいたします。

4【会員募集のお知らせ】

特定非営利活動法人STORYの趣旨にご賛同、ご支援頂ける会員の方を募集しています。

- ①正会員 : 当法人の目的に賛同して入会される方および団体
入会金 5,000円
年会費 3,000円

- ②賛助会員 : 当法人の事業を賛助するために入会される方および団体
入会金 3,000円
年会費 1,000円

郵便振替口座

- 口座番号 00100-3-591769
口座名義 特定非営利活動法人STORY